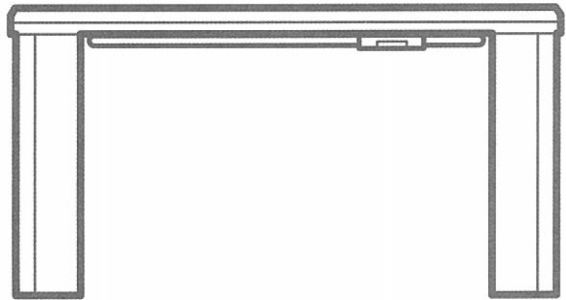


フラットヒーターテーブル

取扱説明書

このたびは、フラットヒーターテーブルをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。



愛情点検

長年ご使用のフラットヒーターテーブルの点検を！！



ご使用の際、
このような症状は
ありませんか？

- ・電源を入れても、暖まらないときがある。
- ・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・運転中に異常な音がある。
- ・こげ臭いにおいがする。
- ・差し込みプラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。
- ・その他の異常、故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから差し込みプラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

仕様

定格電圧・周波数	交流100V 50/60Hz
定格消費電力	220W
発熱体	コードヒーター
温度調節方式	半導体制御
安全装置	温度ヒューズ96℃
寸法(cm)	75×75×高さ35/40
質量	約16kg
コード	袋打ちコード2.8m(中間スイッチ付き)
電気代(1時間)	『強』位置、約2.6円
消費電力量(1時間)	『強』位置、約95Wh

- 電気代は、室温15℃で測定し、新電力料金目安単価として1kWh27円(税込み)で計算しております。ただし、電力会社及びご家庭の電力使用量、器具の使用条件などにより多少異なります。
- この製品は海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY

※ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

このフラットヒーターテーブルは、卓に布団をかけて使用するもので、採暖を目的とした一般家庭用として生産されたものです。これ以外でのご使用は絶対にしないでください。この用途以外(観賞魚・植物・ペット用など)及び一般家庭用以外(業務用など)でご使用になった場合の故障・修理・事故その他の不具合について責任を負いかねますのでご了承ください。

表示について

※ここに示した「安全上のご注意」は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのもので、「危険」「警告」「注意」の3つにわけてお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

危険

取り扱いを誤ると死亡または重傷を負うさし迫った危険の発生が想定される内容を示します。

警告


取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。


注意

取り扱いを誤ると障害を負う可能性または物理損害のみが発生すると想定される内容を示します。

表示の例


■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し、説明しています。
(下記は絵記号の一例です。)

 この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

 この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。


※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

危険

 就寝用として使用したり、乳幼児や自分で温度調節できない方、皮膚感覚の弱い方は、付き添いなしでは使用しないでください。

●低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。



 低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。


●比較的低い温度(40~60℃)でも、長時間皮膚の同じところに触れていると低温やけどのおそれがあります。

次のような方がご使用のときには特に注意してください。


お子様、お年寄り、皮膚の弱い方、眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方、深酒、疲労の激しい方。

●時々体を動かすなど注意して使用してください。

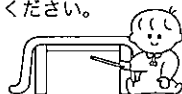
警告


 絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。


分解禁止 ●火災・感電・ケガの原因となります。

 保護網やすき間にピンや針金などの金属物や異物を入れないでください。


●感電や故障・火災の原因になります。




 交流100V以外では使用しないでください。
●異常発熱して、火災の原因になります。

 電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重い物を載せたりしないでください。

●電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



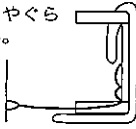

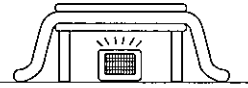

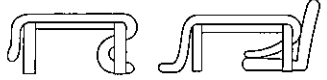


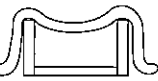


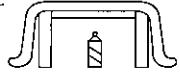











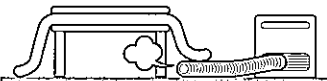



 電源プラグはコンセントの奥までしっかり差込んでください。

●感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

 電源コードや差し込みプラグが傷んだり器具用プラグが破損しているときには使用しないでください。

●感電・ショート・発火の原因になります。

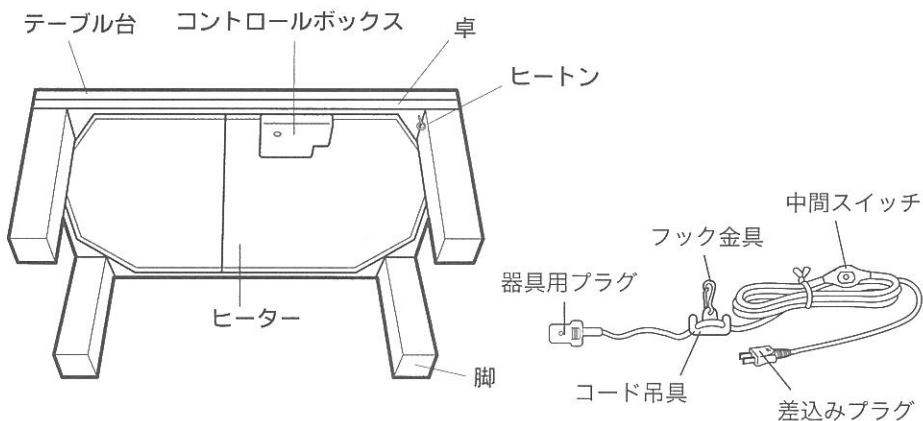
ご注意

 注意	
<p> 電源を入れたままで、布団とやぐらとを立てかけないでください。 ●火災の原因になります。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">特に掃除する時はご注意ください。</p> 	<p> 電気ストーブなどの他の暖房機をこたつの中に入れてください。 ●変形、火災の原因になります。</p> 
<p> 厚みのある座イス・座布団や衣類などを中に入れたり、洗濯物などを乾燥したりしないでください。また、布団を卓の中に押し込んだり、半開きの状態で使用しないでください。 ●変色したり、火災の原因になります。</p> 	<p> 中間スイッチ部に水やお茶等を絶対にこぼさないでください。 ●万一こぼしたときは、過熱の恐れがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。</p>
<p> 脚をはずしたり逆さにしたりして使用しないでください。 ●火災の原因になります。</p> 	<p> こたつとしてご使用になるときはコードをコードフックに固定して使用してください。 ●コードフックを使用しないとコードに無理な力が加わり火災・感電の原因になります。</p>
<p> スプレー缶などを卓の中に入れてたり本体の近くに置かないでください。 ●爆発や火災の原因になります。</p> 	<p> 差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たないで、必ず、先端の差込みプラグを持って引き抜いてください。 ●感電・ショート・発火の原因になります。</p>
<p> 使用中や使用直後はヒーター部に直接触れないでください。 ●やけどや炎症などの原因になります。</p>	<p> ヒーターユニットに強い振動や衝撃をあてないでください。 ●ヒーターが断線したり、寿命が短くなる場合があります。</p>
<p> ベットはコタツの中に絶対に入れないでください。 ●コードなどを傷め、火災の原因になります。</p>	<p> コンセントの差込みがゆるいときは、使用しないでください。また、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分を付着させないでください。 ●感電・ショート・発火の原因になります。</p>
<p> テーブル台の上にヤカン、ナベなどの熱い物を直接置かないでください。 ●変色などの原因になります。</p>	<p> 7A以下の延長コードや分岐コンセントは使用しないでください。また、7A以上の延長コードをご使用の場合でも、タコ足配線はしないでください。 ●発熱の原因になります。</p>
<p> こたつ本体を踏み台として上に乗るようなことはしないでください。 ●事故や故障の原因になります。</p>	<p> 使用時以外または、何か異常があった場合、すみやかに差込みプラグをコンセントから抜いてください。 ●事故の原因になります。また、思わぬ誤動作を生じることがあります。</p> <p> プラグを抜く</p>
<p> ファンヒーターなどの温風をこたつの中に入れてください。 ●変形や火災の原因になります。</p> 	<p> 器具用プラグにピンなどを差込んだり、ごみを付着させないでください。 ●感電・ショート・発火の原因になります。</p> <p> めれた手で差込みプラグ、器具用プラグ、中間スイッチなどを絶対にさわらないでください。また、水など、液体をこぼさないでください。 ●感電・発火の恐れがあります。</p> <p> めれ手操作禁止</p>

知っておいていただきたいこと

- 温度ヒューズが溶断した場合、ヒーター、制御基板などの異常とされます。お客様ご自身での修理は危険ですので、販売店または販売元にお問い合わせください。
- コード吊具は、必ずかけてください。
- はじめてご使用になるときは、少し臭いが発生することがありますが、ご使用にともない消えます。
- お部屋の湿度が高いときや布団が吸湿している場合は、テーブル台の裏側に水滴がつくことがあります。これは、布団の中の湿気が蒸発し結露するからです。ご使用にともない消えるものですが、水滴の付着がひどい場合は、テーブル台をのせずに数時間通電しますと、布団の湿気が蒸発し、水滴の付き方が少なくなります。
- 布団の材質によっては、熱により変色することがあります。
- テーブルとしてご使用の場合、テーブルの下で蚊取線香、たばこ、電子蚊取、お香など煙や芳香が発生するものは使用しないでください。煙や芳香などの成分がテーブルやヒーターに付着して変色し、こたつとしてご使用時に異臭の原因となります。

各部の名称



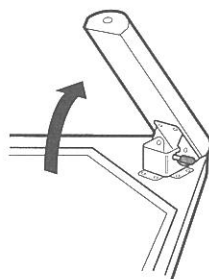
※製品とイラストは異なる場合があります。

正しい取付け方

1 脚を立ててください。

- 脚を外方向に起こし、ロックさせてください。4本とも立てた後、必ずロックされているか確認してください。

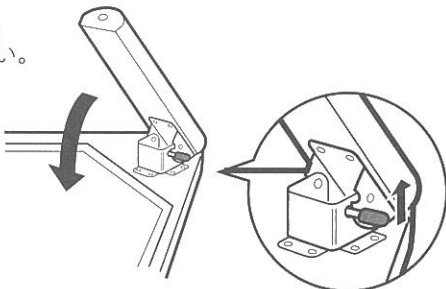
ご注意 脚を起こす時に、指などははさまないようにご注意ください。



■脚を折りたたむときは・・・

- 脚を折りたたむときは、図のレバーを引きながら矢印の方向に倒してください。

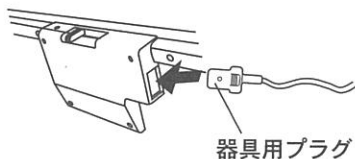
! 必ず、図のレバーを引いてください。
● 破損の恐れがあります。



2 器具用プラグを差込みます。

- 器具用プラグ受けにしっかりと差込まれているかを確認してください。

※工場出荷時は取付けられています。



ご注意

付属している専用の電源コードセット以外は使用しないでください。
差込みプラグ、中間スイッチ、器具用プラグには次のマークが入っています。



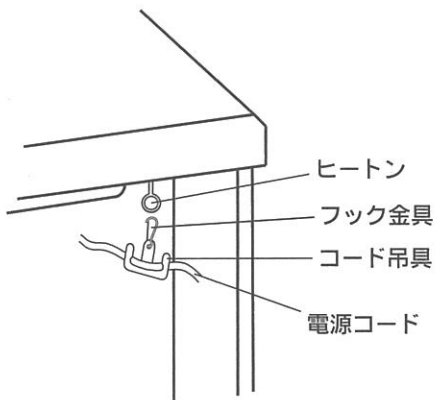
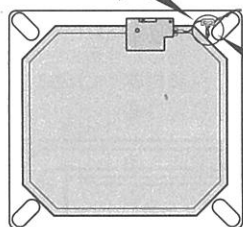
3 コード吊具をかけます。

※工場出荷時は取付けられています。



- フック金具がヒートンにかけられているか確認してください。
- かけられていない場合、コードが傷み、断線・発火の原因となります。

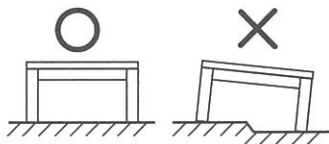
少したるませる



※電源コードが局部的に熱くなる場合や、コードを動かしたときについたり消えたりこげ臭いニオイがする場合、使用を中止し、点検・交換・修理してください。

■テーブル台としてご使用いただくとき

- 電源コードをはずして、保管してください。
- 平坦な床面に置いてください。

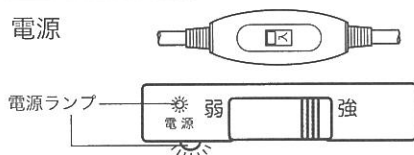


使い方

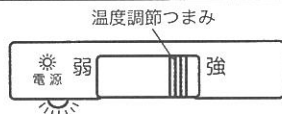
- 1 中間スイッチが『切』になっていることを確認してから差込みプラグをコンセントの根元まで確実に差し込んでください。



- 2 中間スイッチを『入』にすると、電源ランプが点灯します。



- 3 温度調節つまみで好みの温度に調節してください。



- 4 ご使用にならないときや外出時には必ず中間スイッチを『切』にし、差込みプラグを持って、コンセントから抜いてください。



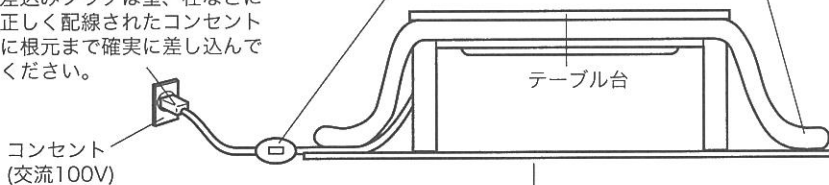
■こたつの標準的な使い方

- 差込みプラグは壁、柱などに正しく配線されたコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

コンセント
(交流100V)

- 中間スイッチは布団の外に出してお使いください。

- 掛け布団は保温の良い、ゆったりとした寸法のを卓全体に均等に掛けてください。



- 保温性をよくするために、こたつ敷(マット)、毛布などを敷いてください。

お手入れと保管について

お手入れのしかた

- お手入れ前に『中間スイッチ』を切にし、差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。
- 長い間ご使用になると、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、差込みプラグを抜き、乾いた布でふきとってからご使用ください。
- テーブル台及び卓は、かるく湿らせたやわらかい布でふいてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤をうすめ、布に含ませふきとってください。アルコール・ベンジン・シンナーなどの溶剤ではふかないでください。

保管のしかた

- 保管の前に『中間スイッチ』を切にし、差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。
- お手入れ後は『正しい取り付け方』と逆の順序で分解し、お手持ちの箱に入れ、湿気の少ない場所で保管してください。
- 次期シーズンにお使いになるときは、ご使用前に十分な点検をしていただき、少しでも不審な点がありましたら、お買上げの販売店にご相談してください。

修理サービスを依頼する前に

■故障かなと思ったときは、つぎの点をお調べになってからお買上げの販売店にご相談してください。

こんなとき	おたしかめください
『電源』が入らない。	<ul style="list-style-type: none">●差込みプラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか？●器具用プラグは確実に器具用プラグ受けに差し込まれていますか？●ご家庭用のヒューズやブレーカーが切れていませんか？
暖かにならない。	<ul style="list-style-type: none">●『温度調節つまみ』が『弱』側になっていませんか？●『中間スイッチ』が『切』になっていませんか？

- 取扱説明書とおりに使用されていても、まだご不明な点があるとき。
- 『温度調節つまみ』を『弱』にしてもこたつが異常に熱いとき。
- ときどき暖かにならないとき。
- 差込みプラグやコンセントが異常に熱いとき。
- コードの損傷や、ヒーター部の変形が見られるとき。

※点検・修理を依頼されるときは、ヒーターユニットとコードを必ずいっしょにご持参ください。



絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。

分解禁止



傷んだ電源プラグや電源コードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。

- 火災や感電の原因になります。
- 電源プラグや電源コードが破損したときは直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください。



取り扱い上のご注意



注意

人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

組立・設置



転倒、破損の原因

組み立て、および設置の際は、必ず安定した平らな場所でおこなう。床や壁などをキズつけないように、厚手の布や梱包のダンボールなどを敷く。



変色や破損の原因

屋内で使用する。
直射日光や熱、暖房器の風が直接あたらない場所に置く。



割れや反りの原因

(天然木など) 冷暖房の風が直接当たらない場所に置く。



カビやダニなどの発生の原因

湿気、水気の多い場所は避け、通気性の良い場所に置く。

使用



転倒、けが、破損の原因

本体に乗ったり、座ったりしない。
テーブル以外の使用はしない。
天板に集中的に荷重をかけない。
本体を傾けて荷重をかけない、脚に局所的に負担をかけたらない。



火災や変色の原因

ストーブなど火のそばで使わない。
天板の上に直接熱いものを置かない。



床など破損の原因

移動の際は、天板の上に置いてあるものを取り除き、本体を引きずらずに、2人で本体を持ち上げて、ゆっくり移動する。

付属部品の確認

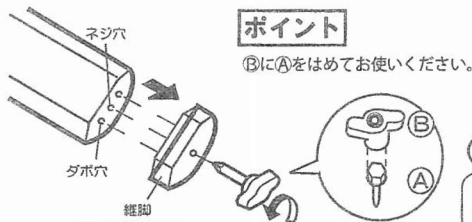
No.	形状	数	No.	形状	数
A		1	B		1

■紛失の時の為に、余分に入れている部品もあります。余った部品は予備です。(上の表の数は、必要数です。)

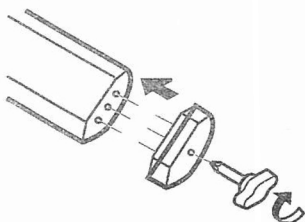
継脚について

継脚をはずすことにより、高さを低くしてお使い頂けます。本体をうらがえし付属のドライバーで脚裏のボルトをゆるめてはずしてください。

継脚のはずしかた

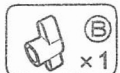
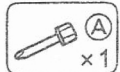


継脚の取り付けかた



※開梱時、継脚は脚に取り付けてあります。

※60x60cm (G01-241・242) の
継ぎ脚は別梱包されています。

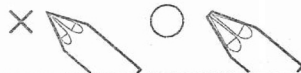


お願い はずした継脚は紛失しない様に保管してください。



使用するドライバーについて

必ず付属のドライバー、または大きめのドライバーを使用してください。
一般的なドライバーを使用すると、ネジの頭を破損させるおそれがあります。



こたつ使用上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。



危険

人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示します。

低温やけど・脱水症状の恐れあり

製品に異常がなくても、ご使用方法を誤ると低温やけどになるおそれがありますのでご注意ください。



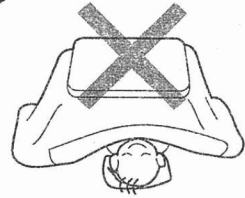
使用温度を低めにし、ときどき体を動かすなど使用状態に異常がないか常に周囲の方が注意してください。



就寝用暖房器具として使用しない

次のような方がお使いの時は、特に注意してください。

- 乳幼児・自分で温度調節のできない方、皮ふ感覚の弱い方
- お子さま、お年寄り、ご病人
- ねむけをさそう薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方
- 深酒をされた方、疲労の激しい方

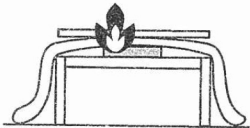


警告

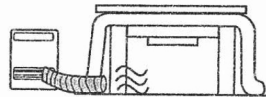
人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



ヒーターを上向きで使用しない



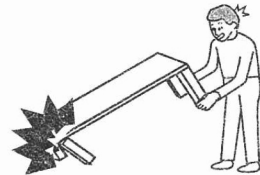
ファンヒーターなどの熱を取り入れるダクトを使用しない



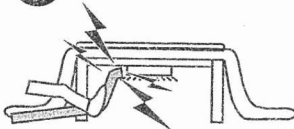
座椅子などでこたつ布団をやぐらの中に押し込まない。



こたつを立てたり移動させるときは脚を支点にして持ち上げない



電源コードを必ず固定する



※こたつテーブルの構造により固定方法が異なります。



電源スイッチを入れたまま電源プラグの抜き差しをしない



こたつ（掛布団付き）梱包方法

	<p>1. PPバンドを敷いて箱底の部分をお願いしてください。</p>
	<p>2. こたつの天板を箱に入れてください。</p>
	<p>3. 脚（4本）にビニール袋をかぶせてください。</p>
	<p>4. 折り畳んだ足を上側にして、こたつ本体を箱に入れてください。</p>



4. 電源コードを適度の長さに折り畳んで、専用袋に入れてください。



5. 掛布団を適度に折畳んで上に載せてください。



6. 取扱説明書を上に載せてください。



7. 蓋をかぶせて、留め具を使ってPPバンドをかけてください。

※PPバンドの留め方は次のページをご参考ください。



貼り付け位置に貼って返却してください。

※出荷伝票下の返却用着払い伝票を

梱包時 P P バンドの使用方法

①



輪をつくる。

②

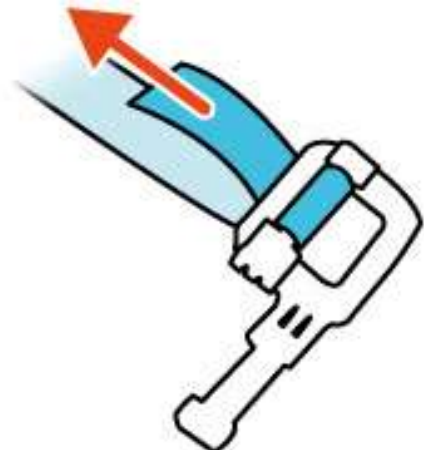


つくった輪をストッパーに通す。

③



④



⑤



荷物に回したもう片方のバンドも同様に通す。

⑥



ひもを両端に引っ張り、しっかり締める。

※手順を参考にしても分からない場合は、**緊急連絡先 (080-5643-7181)** にご連絡ください。